

「くりやま生活応援券」参加店を募集します

町では、コロナ禍における原油価額や物価高騰により影響を受けている町民の負担軽減を図り日常生活を支援することを目的に、町内の店舗等で商品購入などの際に使用できる「くりやま生活応援券」を発行します。

このたび、生活応援券を使用することができる事業所及び店舗（参加店）を募集しますので、登録を希望される場合は、期限までにお申し込みください。

【参加店募集概要】

□参加資格

- ①栗山町内に店舗・事業所を有すること ②くりやま生活応援券参加店募集要項を遵守できること
※募集要項は「町ホームページ特設サイト」にてご確認ください。

□対象となる業種

小売業、飲食業、サービス業等 ※一部取り扱いをしない業種・商品等があります。

□申込方法

- くりやま生活応援券参加店登録申請書**に必要事項を記載し、提出してください。（郵送、FAX 可）
※「登録申請書」は町ホームページ特設サイトからダウンロードできます。
※町内に複数の店舗を有している場合は、個別の店舗ごとに申請してください。

□登録手数料及び換金手数料

登録申請及び換金処理に伴う参加店の手数料負担はありません。

□申込期限

第1次締切：8月15日(月)まで 最終締切：令和5年1月31日(火)まで

※第1次締切までに申し込みをされた場合は、対象者に交付する生活応援券に同封する参加店一覧リーフレットに店舗名を掲載します。第1次締切以降に申し込みをされた場合は、町ホームページ特設サイトのみでの掲載となります。

詳しくは、町ホームページ特設サイトをご参照ください。

<https://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/soshiki/53/18076.html>



町ホームページ
特設サイトはこちら

事業概要

【名 称】	くりやま生活応援券	【使用店舗】	募集要項に基づき登録された町内の事業所及び店舗
【発行主体】	栗山町	【使用範囲】	商品の購入や飲食、その他サービスの利用など
【発行冊数】	11,300 冊（予定） （1 冊：300 円× 10 枚）	【使用期間】	令和 4 年 11 月 1 日(火)から令和 5 年 2 月 28 日(火)まで
【交付対象者】	全町民	【使用方法】	支払金額 1,000 円につき、生活応援券 1 枚の利用とします。※生活応援券のみの利用はできません。
【交付額】	1 人：3,000 円 （額面 300 円の券を 10 枚交付）		

募集に際し、不明な点がございましたら、担当課まで問い合わせ下さい。

【申込先・問い合わせ】

町ブランド推進課観光・賑わい推進グループ

中央 3 丁目 16 番地（旧岡嶋商店）TEL：76-7787 FAX：76-7782

元気が一番

保健のお知らせ

【問い合わせ】町住民保健課健康推進グループ ☎ 73-2256



町内の健康器具を紹介



町では、「SWC（スマートウエルネスシティ）～歩きたくなる『まち』～」を目指して、令和元年度に町内 3 か所 6 台の健康器具を設置し、令和 3 年度は新たに 4 か所 10 台を設置しました。

それぞれの器具には使用方法など記載して説明書を備え付けられています。運動不足の方、気分転換やリフレッシュしたい方、ウォーキング前後のストレッチ、ウォーキング中の休憩などにご活用ください。

●SWC（スマートウエルネスシティ）とは？

SWC は、誰もが健幸（身体面の健康だけでなく、人々の生きがいを感じ、安心安全で豊かに生活）になれるまちを指します。

新・健康器具「わき伸ばし」を紹介

●ポイント-1- わき腹のストレッチが可能

バーをつかみ、体を倒すことでわき腹をストレッチする器具です。器具に背を向けて体をひねることで、胸～肩甲骨の周りのストレッチもできます。

●ポイント-2- 負荷の調整・痛む角度にご注意

足を置く場所・角度を変える事で負荷を変えられます。肩が傷む角度に腕を動かさないように注意しましょう。

【設置場所】

中央 1 ～駅北広場、中央団地、旗矢金物店横 中央 3 ～原っぱ広場

※その他の設置器具も体の柔軟性や筋力維持に役立ちます。



熱中症を予防しよう

熱中症は、体温調整能力が十分に発達していないお子さんや、暑さや水分不足に対する感覚機能や体の調整機能が低下している 65 歳以上の方は、特に注意しましょう。屋外でのマスク着用は熱中症のリスクが高まります。散歩、通勤、通学などではマスク着用は不要ですが、2m 以内の会話では必要です。また、のどが渇いていなくても水分をこまめにとりましょう。

熱中症予防 声かけプロジェクト

熱中症は、下記に気を付ければ防ぐことができます。声を掛け合い、熱中症を予防しましょう。



（出典）熱中症予防声かけプロジェクト